

平成 29 年度第1回岡崎市歴史まちづくり協議会 議事録

開催日時: 平成 29 年5月 19 日(金) 10:00~12:10

開催場所: 岡崎市役所分館3階 大会議室

出席者:	会長	学識経験者	瀬口 哲夫
	副会長	学識経験者	加藤 安信
	委員	学識経験者	野本 欽也
		学識経験者	小川 英明
		景観整備機構	浅井 博
		景観整備機構	河内 利弘
		岡崎商工会議所	浅岡 林平
		愛知県西三河建設事務所長	山田 和久
		愛知県教育委員会学習教育部生涯学習課文化財保護室室長補佐	洲崎 和宏(代理出席)
		岡崎市経済振興部長	神尾 典彦
		岡崎市都市整備部拠点整備担当部長	初井 泰晴
		岡崎市教育委員会事務局教育部長	小田 成孝
オブザーバー	国土交通省中部地方整備局建政部都市調整官		菅原 賢
事務局	都市整備部まちづくりデザイン課長(都市整備部次長兼務)		杉山 弘朗
	教育委員会事務局社会教育課長(教育部次長兼務)		小野 鋼二
	都市整備部参事		寺西 億人
	都市整備部まちづくりデザイン課副課長		浅井 恒之
	教育委員会事務局社会教育課副課長		荻野 泰久
	都市整備部まちづくりデザイン課歴史まちづくり係係長		木下 政樹
	教育委員会事務局社会教育課文化財係係長		柴田 英代
	教育委員会事務局社会教育課文化財係主任主査		小幡 早苗
	都市整備部まちづくりデザイン課歴史まちづくり係主査		牛田 ゆかり
	都市整備部まちづくりデザイン課歴史まちづくり係主査		山本 礼美
欠席者:	委員	学識経験者	三浦 正幸
		景観整備機構	深田 賢之
		景観整備機構	石原 嘉明

次第: 1 開会
2 議題
(協議)
(1) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の推進体制について
(2) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について
(3) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の事業進捗管理について
(諮問)
(1) 第4号議案 歴史的風致形成建造物の指定について
3 その他
4 閉会

- 配布資料:** 資料1 岡崎市歴史的風致維持向上計画の進行管理
資料2 岡崎市歴史的風致維持向上計画の事業進捗管理シート担当課一覧
資料3 岡崎市歴史的風致維持向上計画の事業進捗管理シート
資料4 歴史的風致形成建造物の指定について
参考資料1 岡崎市歴史まちづくり協議会委員名簿
参考資料2 中部歴史まちづくりサミットについて
参考資料3 歴史まちづくりパンフレット
参考資料4 歴史まちづくり法運用指針の改正概要

議事内容

1 開会

事務局 (あいさつ)

事務局 本日の協議会の成立について、現在、委員 15 名中 12 名の出席をいただいているため定足数を満たしており、会議が成立していることを報告する。

会長 出席委員が定足数に達しているため、直ちに本日の会議を開く。議事録署名者を小川委員、浅井委員の両名に願います。

事務局 本会議は、当協議会運営規程第5条第1項の規定により原則として公開するが、協議(3)については非公開とする。理由として、同条ただし書きの岡崎市情報公開条例第7条に規定する非開示情報を含む事項に該当するためである。なお、本日は傍聴希望者はいない。

会長 協議(3)を非公開とすることについて、異議はないか。

(異議なし)

会長 異議がなかったため、協議(3)は非公開とする。

2 議題

(協議)

(1) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の推進体制について

(2) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について

事務局 (資料1の説明)

会長 協議(1)(2)について、意見や質問はあるか。

(質疑なし)

(諮問)

(1) 第4号議案 歴史的風致形成建造物の指定について

事務局 (資料4の説明)

会長 資料4、十王堂、富田家住宅(主屋)の屋根伏図が間違っている。十王堂は切妻で下屋が付いていないが、図面では下屋が付いており、富田家住宅(主屋)は切妻で下屋があるが図面では付いていない。この図面が書類として残るのであれば、正確にする必要がある。

事務局 書類として残るので、修正し、正確なものにする。

会長 諮問(1)について、意見や質問はあるか。

- 小川委員 歴史まちづくり法第 12 条によれば指定範囲は「建造物と一体となって歴史的風致を形成している土地又は物件を含む」とされている。日本宿村役場は敷地全体が指定範囲となっているが、建造物以外にどのようなものが歴史的風致を形成しているのか不明のため、御説明いただきたい。また、富田家住宅(主屋)では建造物のみが指定範囲となっているが、指定の要件の記載では、「敷地と庭園を含めてよく保存されている」とある。指定範囲が主屋のみということは、建造物以外は今後壊されてしまう可能性があるが、このような指定範囲としている主旨を御説明いただきたい。
- 事務局 日本宿村役場については、門柱等の外構を含め、今後、建造物と一体となって歴史的風致の維持向上に資する整備を図っていく予定のため、図面には敷地全体を指定範囲としている。富田家住宅(主屋)については、所有者からの提案理由に庭園が含まれているが、提案物件は主屋のみであるため、指定の要件から庭園に関する記述を削除し、整合性を図る。
- 小川委員 日本宿村役場について、復原のために必要な資料はあるのか。
- 事務局 平成 20 年度の下水道の整備に伴って解体されたが、その際、復原を前提とした調査を実施しており、復原のための資料は十分にある。
- 会長 日本宿村役場の復原の位置について、考え方をお伺いしたい。駐車場が必要になると思うが、当初の位置から変更する予定なのか。それとも、当初の位置に復原するのか。
- 事務局 日本宿村役場の位置は交通の要所であり、インフォメーションやナビゲーションの拠点にしたいと考えている。若干の駐車場は必要なので、当初より少し奥への配置を予定している。また、バリアフリー対応として、障害者用トイレ等も目立たない場所への配置を予定しており、当初と比較して多少の位置の変更はあるが、最小限に留める方向性で考えている。
- 加藤委員 資料4、「指定要件の確認」の歴史まちづくり法第 12 条第3項の規定のうち、「文化財保護法第2条第1項第1号に規定する有形文化財」とは国指定のものを指しており、文化財の種別のことではないと思うので、旧石原家住宅は「国登録有形文化財」、甲山寺、日吉山王社は「市指定有形文化財」と記載するのが正しいのではないかと。富田家住宅(主屋)は陣屋の代官住宅とのことだが、屋根の修景はどのようなものを予定しているのか。
- 事務局 歴史まちづくり法第 12 条第3項の規定が国指定の文化財か否かのチェックのための規定かどうか確認し修正する。
- 小川委員 「市指定」等の記載の追加でよいと思う。
- 事務局 了解した。
- 事務局 富田家住宅(主屋)の整備の方向性としては、指定によってきちんと守っていきたいという意向は聞いているが、現時点で詳細は聞いていない。適切な管理の中で整備を実施していくが、詳細については、今後聞いていく。
- 会長 日本宿村役場の特徴等として「地方庁舎にカウンター方式が導入された先駆的な事例」とあるが、カウンター方式は大正時代から使われており地方庁舎では一般的なものなので、先駆的と記載してよいのか。先駆的であることの根拠があれば記載した方がよい。また、十王堂の建築年代が宝永7年と記載されているが、創建年代が宝永7年であることはわかるが、建築年代は昭和 12 年以前ということしかわからず、宝永7年とは限らない。建築年代は「昭和 12 年以前」、創建年代は「宝永7年」と改めてはどうか。

野本委員 十王堂の建築年代が宝永7年かは疑問なので正確に記載すべきである。また、十王堂の指定要件に「十王信仰を今に伝える貴重な建築物」とあるが、十王堂が現在の場所にあることが十王信仰の中でどのような意味を持つかを、もう少しきちんと記載すべきだと思う。宿場町の入口にある意味、この世とあの世の一部に建っている意味を伝えなければ、十王信仰の歴史的風致に繋がっていかないと思う。

会長 いただいた意見を反映することとして、諮問第4号議案「歴史的風致形成建造物の指定について」は、原案のとおり同意することに異議はないか。

(異議なし)

(協議)

(3) 岡崎市歴史的風致維持向上計画の事業進捗管理について【非公開】

3 その他

会長 議題の他に意見、質問はあるか。

オブザーバー シートによる事業進捗管理の整理はわかりやすいと感じた。国交省に関連する事業も幾つかあるので、今後、個々の事業について協議していきたい。参考資料2、中部歴史まちづくりサミットについて情報提供する。中部管内では12都市が歴史的風致維持向上計画の認定を受けており、平成25年から毎年、認定都市間の連携の在り方等について意見交換をさせていただくサミットを開催している。昨年度のサミットで、岡崎市は新規認定都市として歓迎を受けた。最近の認定都市間の連携テーマは「観光」と「防災」であり、観光面ではスタンプラリー等の実施によって来訪者の増加を図り、防災面では災害時総合運用指針を認定都市間で策定している。今年度は三重県の明和町で開催する予定。また、参考資料4、歴史まちづくり法運用指針の改正について情報提供する。平成20年に指針が策定されたが、平成29年3月に社会資本整備審議会答申を受けて改正された。

会長 その他、意見や質問はあるか。

(質疑なし)

会長 意見等がないため、本日の会議を終了する。

事務局 次回は10月頃開催予定。したがって、9月末までの任期内の協議会は一旦区切りとなる。

4 閉会

会長 (あいさつ)

以上

平成 年 月 日

歴史まちづくり協議会会長

⑩

議事録署名者

⑩

議事録署名者

⑩
